

令和7年(第29回)ウエスタンリーグ大会要項

- 1 主催 埼玉県ソフトボール協会県西支部
- 2 主管 開催会場の市町ソフトボール協会(連盟)
- 3 協賛 ナガセケンコー株式会社
- 4 期日会場
 - 第1節 3月29日(土) 川越市：川越市安比奈親水公園(3面)(外野ネット無)
 - 第2節 4月5日(土) 坂戸市：坂戸市総合運動公園(2面)(外野ネット無)
 - 第3節 4月19日(土) 富士見市及びふじみ野(共同開催：3面)(外野ネット無)
富士見市運動公園
ふじみ野市荒川運動公園
 - 第4節 5月24日(土) 入間市：入間市黒須市民運動場等(3面)(外野ネット無)
 - 第5節 5月31日(土) 所沢市：所沢市北中運動場(3面)(外野ネット無)
 - 第6節 6月7日(土) 飯能市：飯能市阿須運動公園(2面)(外野ネット有)
* 阿須ガード工事中につき、経路注意
 - 第7節 6月14日(土) 毛呂山町：毛呂山町西戸グラウンド(2面)(外野ネット有)
 - 第8節 10月25日(土) 狭山市：狭山市上奥富運動場(3面)(外野ネット有)
 - 予備日 7月19日(土) 所沢市：所沢市北中運動場(3面)(外野ネット無)
 - 予備日 11月1日(土) 鶴ヶ島市：鶴ヶ島市運動公園(2面)(外野ネット有)
 - 予備日 11月15日(土) 東松山市：東松山市駒形運動公園(3面)(外野ネット有2)
 - 予備日 11月22日(土) 東松山市：東松山市駒形運動公園(3面)(外野ネット有2)
- 5 参加資格
2025年度日本ソフトボール協会または、県西支部登録のチーム(種別：シニア)であること。
- 6 競技方法
 - (1) 猛暑期間を避けるため、1節2面または3面で実施する。
 - (2) 令和6年の成績により1部、2部、3部及び4部とし、それぞれのリーグ戦とする。
 - (3) 2025年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
 - (4) 会場毎の特別ルール等は、必要の都度定める。
- 7 試合球
(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(ナガセケンコー(株)製)とし、主催者側で準備する。
- 8 試合方法
 - (1) 試合時間は、各部とも70分の時間制限を設ける。
 - (2) 時間内終了時、同点時タイブレーカは1イニングとし、同点の場合は引き分けとする。
 - (3) 投球距離は13.11mとする。
- 9 勝敗順位
 - (1) 順位は勝点により決める。勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。
 - (2) 勝点と同点の場合は相互の対戦の勝者を上位とする。
 - (3) 対戦が引き分けの場合は得失点差(全得点-全失点)点の多いチームを上位とする。
 - (4) 得失点差が同点の場合は抽選とする。

10 参加方法

- (1) 大会参加費の振り込み確認をもって参加申し込みとする。
- (2) 参加料(¥44,000)は、は県西支部シニア部に3月21日(金)までに振り込むこと。

*** 振込人名は、チーム名でお願いします。**

11 選手登録

選手登録は、5項の参加資格で登録した名簿の写しを、シニア部長に3月21日(金)までにメール送信すること。

12 代表者会議

行わない。

シニア部連絡会2月15日(土)をもって充てる。

13 その他

(1) 審判

県西支部審判部に依頼する。

ア 2面開催時：県西審判部4審制

イ 3面開催時

(ア) 球審及び1塁塁審：県西審判部

(イ) 2塁及び3塁塁審：各チーム1名支援

(ウ) 外野線審：外野ネットがない場合、各チーム1名支援

(2) 外野ネットがない場合、外野ネットに替えて外野境界ラインを引く。

ア 外野境界ライン直後に送球用ボールを置く。

イ 送球用ボールは、試合実施チームから各6球差し出し、おおむね均等に置く。

ウ 打球が直接外野境界ラインを超えた場合は、ホームランとする。

エ 打球がゴロで外野境界ラインを超えた場合は、通過した近傍の送球用ボールを使用しプレーを継続する。

オ プレーが一段落し、タイムが掛かった後に試合球と交換する。

(3) 表彰及び入替えについては、公認記録員の配置がないため、優秀選手賞等は該当チームの推薦とする。

(4) 役員・選手の傷害・物損等については、主催者側は、一切の責任を負わない。

(5) 大会時の写真をホームページ等への掲載することをご承知下さい。

(6) 雨天その他による開催決定については、大会当日の午前7時以降、チームの代表者が大会本部に問い合わせること。

(7) 会場内外を問わず、マナー等、公序良俗に反する行為を厳に慎むこと。

(8) 会場におけるゴミ類は必ず各自持ち帰ること。